



明けまして おめでとう ございます。

子どもたちの美の祭典「第43回新潟県ジュニア美術展覧会」(新潟日報社、県教育委員会などの主催)で聖籠中学校2年 高橋春香さんが特賞を受賞しました。

この作品の審査評を紹介します。

「どこまでものびる道、空へとそびえるビルディング、そしてその先にある星月。すべてが手前にいる作者が感じている奥行きという主題につながっています。ここにおいて、作者と鑑賞者は同一となります。」(審査員 横浜国立大学準教授 大泉 義一)

このほか、町の小中学生19名が入賞しました。22ページから23ページでその作品を紹介します。

特賞
はるか
高橋 春香さん
聖籠中学校2年

●●●● 主な内容 ●●●●

新年のあいさつ	2P
交通安全NEWS	4P
がんばってます！東港立地企業	6P
町の動向	7P
おしらせ	8P
アルビレックス新潟情報	16P
JAPANサッカーカレッジ	17P
みんなの広場	19P
第43回新潟県ジュニア展	22P

新年を迎えて



聖籠町長 渡邊 廣吉

町民の皆様、あけましておめでとうございます。晴れやかに新年をお迎えのことと、謹んでお喜び申し上げます。

「好機逸すべからず」という言葉がありますが、昨年は、平成二十一年のトキめき新潟国体を契機にして、港を中心にレクリエーションや、地域交流の核となる場所を創り出し、にぎわいを生むための『好機』と位置づけました。

この『好機』を逸しないよう、網代浜船だまり付近の施設整備・また整備した施設を活用する新たなイベントの企画を進め、その成果として、四月に「海のにぎわい館」のオープン、七月には「聖籠海まつり」の開催、「みなとオアシス」の登録をすることができました。

なかでも、「聖籠海まつり」は、初めての開催ということもあり、関係する皆さまにご苦勞をお

かけしましたが、多くの皆さまの努力とご支援のおかげで、多数のご来場をいただき、大成功を収めることができたことを心から感謝申し上げます。

今後も、「聖籠海まつり」を継続し、「聖籠夏まつり」と並ぶ2大祭りとして本町の魅力を内外にPRしていきます。

さて、昨年、国内においては、二月に日本海側で記録的大雪に見舞われました。県内では三月に上越市で積雪による大規模な地すべりが発生し、二十一世帯八十人に避難勧告が出るなど、雪による災害も発生したことは記憶に新しいところで

す。経済に目を向ければ、ヨーロッパの信用不安などから円高が続き、これが国内の産業に悪影響を与え、相変わらず景気は低迷を続けており、上昇



今年

は

「巳年」

2013年は巳年です。

蛇は爬虫類へび亜目の動物で、トカゲと同じ祖先をもつといわれています。体は細長く、四肢はありません。細い舌の先端は二またに分かれています。動きが速く、こんな異様な外見から、蛇を嫌う人が多いようです。蛇は温帯、熱帯、亜熱帯に多く生息し、アラスカやシベリアなど寒い地方にもいます。

日本の神話に登場する蛇はヤマタノオロチ（八岐大蛇）といって、頭が8つ、尾が8つ、体の長さは8つの谷を越えるほどだったといわれています。そのオロチが娘を食ひにきて、スサノオミコトという神に退治されたという話です。

一方、蛇は神格化され、聖書や神話にもしばしば登場します。また、水の神として信仰されたり、家の守り神として家に住みつくのを喜んだりする例もあります。

このように、蛇は悪者として恐れられるものもありますが、神としてあがめられることもあり、いろいろな話が世界各地に伝わっています。

の兆しが見えませんが。

昨年末、衆議院議員総選挙を経て自公連立政権のもと、安倍首相率いる新内閣が誕生しました。この新内閣による効果的な経済政策が図られ、景気が上向くことを期待します。

スポーツでは、ロンドンオリンピックが開催され、日本選手が数多くのメダルを獲得しました。

その中でも、サッカー女子日本代表「なでしこジャパン」が準優勝、サッカー男子日本代表がベスト4となるなど大健闘を見せてくれました。そのメンバーとして本町をホームタウンとするアルビレックス新潟の鈴木大輔選手、アルビレックス新潟レディース所属の上尾野辺めぐみ選手が貢献しました。町長としてとても誇らしく思っております。

昨年、アルビレックス新潟は不振にあえぎ、J2降格の危機に陥りましたが、苦難を乗り越え、最終節で大逆転残留を決めました。町としてもアルビレックス新潟がJ1に留まることができたことをとてもうれしく思います。

ところで、今年は巳年みどしです。巳とはへびのことですが、「巳」の語源は胎児を表したものとされています。巳年は新たな誕生を意味する年でもあります。

東日本大震災やその後の景気低迷などにより疲

弊した日本を脱却し、新しい希望に満ちた日本に生まれ変わること切に願います。

本町では、今年、町民の皆さまの念願となつていた新しい町立図書館誕生のため、建設に着手します。

この新図書館は、旧聖籠中学校グラウンドに独立図書館として計画し、現在設計を行っているところです。町の文化・情報発信の拠点として、「だれでもが学び、培い、集い、情報を活用できる、暮らしのなかの図書館」となるよう平成二十六年度の開館を目指します。

今年も、第四次総合計画の基本理念であります『緑・ふれあい・夢づくり』協働による町民自治の実現に向けて、教育と保健福祉の更なる充実、農業振興の推進、商工業の振興、環境政策の推進、安心、安全なまちづくりの推進を重点施策とし、総合的、計画的に町づくりを推進していきます。

これからも、今まで通り町民の皆さまとの対話を大切にし、職員ともども精一杯頑張りますので、本年もよろしくお願いいたします。

最後に、町民の皆様の益々のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

毒蛇が恐れられ、嫌われるのはもちろんですが、それを薬用に使う例もあり、強壯剤としても珍重されています。

蛇は古くから人間とかわりが多い動物だけに、蛇に関する故事やことわざもいろいろあります。

「蛇足」。これはよく知られている言葉で、日常会話にも使われていますが、こんな由来があります。

昔、楚の国のお役人が、蛇の絵を一番早く書いた者が酒を飲むことができるという競争をしました。一人がいち早く完成したのにもかかわらず、時間に余裕があったので足を書き足してしまい、負けてしまったという話です。そのことから、あつても意味のないもの、余計なことという意味に使われます。

「蛇の道はへび」もよく聞くことわざです。「じゃ」といっても、「へび」といっても、呼び方が違うだけで同じもの。同じ仲間のやったことならすぐわかるという意味です。

「藪蛇」「藪をつついて蛇を出す」。しななくてもよいことをして、かえってよくない結果になることです。

「蛇穴を出づ」は冬眠していた蛇が、春の訪れとともにい出すること。社会にはいろいろな出来事がありますが、今年も春のように、明るい日差しが多く注がれることを願いたいものです。

聖海荘にて高齢者の交通安全研修会を行いました

平成24年11月15日(木)、20日(火)、21日(水)の3日間に渡り、各小学校区の老人クラブを対象に高齢者交通安全研修会を行いました。

総勢約360名にご参加いただき、夕暮れ時の反射材使用の促進や、一時停止と左右確認の重要性などを学びました。研修の中では、交通安全母の会と高齢者交通安全推進員による『笑点』が好評で、会場からは素晴らしい解答に「おお～！」と感嘆の声や、珍回答が出たときには楽しい笑い声が上がっていました。

また、交通安全指導員と一緒に音楽に合わせて体を動かした後、寸劇を通して日常における交通安全対策を学び、最後はハンドベルに合わせて「夕焼け小焼け」を皆さんと一緒に歌っていただきました。

これからも、町の高齢者交通死亡事故ゼロの継続に、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

一番こわいものはボケ！
一番大切なものは「仲間」です！
これからも元気に長生きしますよ！



同じ地区の仲間が笑点メンバーとして解答する姿に、「なるほど～ そうだねえ」と共感の声が上がりました。



聖籠町交通安全母の会の皆さんが、交通事故防止を願って参加者全員の靴に反射材を付けてくださいました！

交通安全指導員さん達と会場の皆さんで「ぼくと約束」という明るい音楽に合わせて、元気に体を動かしました♪



この棒を急に手放すので、掴み取ってみてください。

取って
みせるぞ～



新発田警察署交通課の澤野巡査による反射能力の機能低下確認ゲーム



町の交通事故発生状況

区分	11月			1月～11月		
	発生件数	死者数	傷者	発生件数	死者数	傷者
平成24年	8	0	9	46	0	60
平成23年	5	0	10	61	1	81
増減	+3	0	-1	-15	-1	-21

今日も一日交通安全

交通安全に関することは
☎ 役場 生活環境課
☎ 27-1962 (直通)

頑張ってます! 消防団!!

町民の皆さんの安全
安心、無火災のため
日夜活動している消
防団員の活動を紹介
します!



機関員講習会

11月11日(日)消防団員125名が参加し、消防ポンプに対する知識をより深め、操作の習熟を図るため、機関員講習会が開催されました。



普通救命講習会

12月2日(日)消防団員58名が参加して、普通救命講習会を開催しました。参加者は心肺蘇生の手順やAED(自動体外式除細動器)の使用方法を熱心に学んでいました。



自主防災リーダー研修会開催!

町では、自主防災組織(集落)、消防署等関係機関、町民のみなさんからご協力を頂き、防災対策における3つの柱“公助”“共助”“自助”のうち、“共助(地域での助け合い)”の強化を目的に「まちなか防災訓練」を開催していますが、さらなる自主防災活動の充実と自主防災リーダーの育成を目的に、11月29日(木)午後7時から役場で「自主防災リーダー研修会」を開催しました。研修会には、各地区の自主防災組織の代表者など52名の参加を頂き盛況に開催されました。

基調講演には「NPO法人セーフティネットぼうさい」代表理事 尾身 誠司氏を講師に迎え「地域における自主防災組織のあり方」について講演いただきました。また、正庵自主防災組織 藤井会長、亀塚自主防災組織 高崎会長からそれぞれの組織での活動事例を発表していただき、自主防災の重要性を再認識できた良い研修会となりました。



【高崎会長の発表】



【尾身 誠司氏の講演】



【藤井会長の発表】



株式会社手島工業

所在地：聖籠町大字網代浜1611番地321

☎：0254-27-5209

FAX：0254-27-3766



当社は昭和47年に設立し、業種は機械器具設置・機械メンテナンス業を主とし、技術をお客様に提供しております。昭和47年に新潟共同火力発電所（当時）が建設され、発電所の運転にも参加しました。

その後、昭和50年に東新潟火力発電所（現在出力500万kw）が建設されメンテナンスなどを通じ国内最大級の火力発電所の電力の安定供給の一端を担っております。

また、日本海エル・エヌ・ジー基地構内設備のメンテナンスにも技術力を活かし、LNGガスが安定供給されることに貢献しております。

今後も電力の安定供給の為に、より一層技術力を向上させるべく日々努力してまいります。

がんばってます！
東港立地企業



vol.26

東港立地企業連絡協議会の会員
企業を順次ご紹介します。



東港タクシー(株) 聖籠町営業所

所在地：聖籠町東港7丁目61-13

☎：025-256-2244

FAX：025-255-3233

当社は、昭和45年に創業して昭和63年に聖籠町に営業所を設立し現在に至っております。

当時は、東港企業も何もなく原っぱにポツンと当社だけが建ってありました。

現在は、東港立地企業の名目の通り、多数の企業が立ち並び発展しております。聖籠町の企業の皆様をはじめ、多くの町民の皆様気軽に利用していただける様、そして手助けになれる様に努力しております。

現在では、ジャンボタクシー3台と小型タクシー26台で〈迅速・笑顔・サービス〉をモットーに従業員一同、一丸となって頑張っております。

これからも、よろしくお願ひ致します。



東港立地企業連絡協議会とは…

新潟東港工業地域の聖籠地区に立地又は土地を所有する企業により構成されている協議会で、行政機関と立地企業間の連絡調整や、企業間の情報交換を行うことで技術の研鑽及び親睦を図り、行政機関・企業の事業展開を支援するとともに、地域の福祉と文化の向上に資するため活動しています。

お問い合わせ 東港立地企業連絡協議会事務局（役場東港振興室）（内線 242）

町の動向

このコーナーでは、役場各課の主な業務、各種委員会の活動などを町民の皆さんにお知らせします。
掲載内容についての、ご意見・ご質問などがありましたら、担当課又は総務課広報担当まで電話か町政ポストのハガキでお寄せください。

総務課

11月27日(火)

第6回男女共同参画計画策定委員会を開催

第6回委員会では、男女共同参画計画の体系及び前回行われた重点目標等に対するグループ討議での意見について検討が行われました。これまでの検討結果をもとに答申案をまとめ、次回委員会で確認を行うことが決定されました。

町民課

12月4日(火)

第3回聖籠町国民健康保険運営協議会開催

聖籠町国民健康保険運営協議会は、国民健康保険に関する予

保健福祉課

11月28日(水)

第2回聖籠町健康づくり推進協議会開催

町の健康づくり計画を策定するため、町民二千人を対象に実施したアンケート結果と現状報告を行い、計画の基本理念と基本方針等を検討しました。

農業委員会

11月26日(月)

聖籠町農業委員会第21期第33回総会開催

- ・農地法第3条の規定による許可申請について
 - ・農地買受適格者証明願いについて
 - ・農地法第4条の規定による許可申請について
 - ・農地法第5条の規定による許可申請について
 - ・農用地利用集積計画による(所有権移転)申出審査について
 - ・農用地利用集積計画による(利用権設定)申出審査について
 - ・農用地利用集積計画による(利用権移転)申出審査について
- 以上の7項目について審議されました。

学校教育課

11月12日(月)

聖籠町子ども条例検討委員会開催

町では、次代を担う子どもが健やかに育つ環境づくりを推進するため、子どもに関する基本的な考え方や子育てに関する施

策のあり方等、子ども・子育ての基本理念や基本方針を定める条例の策定を検討しています。

この条例の策定に際し、町民の方を含む様々な立場の方々からご意見をいただき、より良い条例を策定するため、「聖籠町子ども条例検討委員会」を設置し、十一月十二日(月)に第一回目の委員会を開催しました。



委員会においては、町民の方のほか学識経験者や学校長などを含む十五名の方が委嘱されました。

委員長には、恵泉女学園大学大学院の大日向雅美教授が選出され、町長より子ども条例の検討に関する諮問が行われました。



今後は、来年十二月の答申を目的に、委員の方々による検討を進めていくこととなります。

11月26日(月)

第11回教育委員会定例会開催

・聖籠町公民館設置及び管理に関する条例施行規則等の一部改正について
以上1項目について審議しました。

11月20日(火)

学校訪問及び訪問食

蓮濁こども園



平成25年度非常勤職員登録のお知らせ

— 町の臨時・パート職員募集 —

聖籠町では、町で働くことを希望される臨時職員及びパートタイム職員の登録制度を行っています。

登録された方の中から、役場業務で臨時職員・パート職員等が必要の都度雇用いたします。平成25年度（平成25年4月1日から）の募集を行いますのでこの機会にぜひ登録してみませんか！

登録条件は次のとおりです。

■登録職種

事務職、保育士、看護師、用務員、運転員、介助員、調理師、管理人等

■登録の方法

町の指定した履歴書(写真貼付)に必要事項を記載してください。(市販可)

■提出先

役場総務課・総務管理係に提出してください。

■提出期限

平成25年2月15日（金）

提出期限以降はその都度登録します。

■雇用条件

給与・勤務条件等は「聖籠町非常勤職員取扱要綱」によります。

■登録の有効期限

登録の有効期限は1年です。

(平成26年2月28日まで有効)

☒役場総務課 総務管理係（内線226）

1月お知らせ号はお休みします



休診のお知らせ
丸山医師、出張（研修会）のため
2月7日（木）
休診とさせていただきます。
よろしくお願ひいたします。
診療所長

町長の動向

（主なものを抜粋）

- 1月
- 6日 消防出初式
- 7日 新潟県医療審議会
- 8日 聖籠町新春賀詞交歓会
- 9日 交通安全合同安全祈願・出初式
- 11日 町村会正副会長会議・役員会
- 16日～18日 全国石油備蓄基地市町村連絡協議会総会
- 19日 東京新潟県人会平成25年新年祝賀会
- 20日 (社)新潟県サッカー協会新年会・新春講話会
- 22日 区長会議
- 23日～25日 (財)全国自治協会評議員会・全国町村会理事会

INFORMATION

お知らせ

お問い合わせ先

聖籠町役場	☎27-2111
町民会館	☎27-2121
図書館	☎27-6166
保健福祉課(保健福祉センター内)	☎27-6511
上下水道課(上水道管理棟)	☎27-5141
診療所	☎27-1234

INFORMATION

1月の行事

《相談事業》

ところ 役場1階会議室

◆行政相談

8日(火)
午前9時30分～11時

☒役場総務課(内線226)

ところ 結いハート聖籠

◆心配ごと相談

4日(金)、16日(水)
午後1時～4時

◆無料弁護士相談(要事前予約)

24日(木)
午後1時～4時

☒町社会福祉協議会
☎27-6767

《保健福祉事業》

ところ 保健福祉センター

◆乳幼児健康診査

○2歳児親子歯科健診
15日(火)午後1時15分～

○3歳児健診
24日(木)午後1時15分～

○乳児健診
25日(金)午後1時15分～

○2歳6ヶ月児歯科健診
28日(月)午後1時15分～

◆学級

○育児学級
16日(水)午後1時30分～

☒役場保健福祉課
(保健福祉センター)

☎27-6511

11月の届出

げんきなよい子

出生

赤ちゃん	保護者	行政区
菜緒ちゃん	(犬井 亮)	丸 潟
明日風ちゃん	(八幡 憲之)	藤 寄
音桜ちゃん	(高松 真友)	亀 塚
千雨ちゃん	(宮野 公之)	山三賀
興誠ちゃん	(三留 良太)	杉谷内
蓮太郎ちゃん	(横山 正雄)	藤 寄
佑真ちゃん	(齋藤 聡)	苔 沼
果穂ちゃん	(眞鍋 裕介)	旭ヶ丘
蒼翔ちゃん	(二宮 英)	東 山
葵絆ちゃん	(細山 友)	亀 塚

幸せ多い人生を

婚姻

新郎・新婦	行政区
川島大将さん (遠藤郁子さん)	亀 塚
高橋聡之りさん (高橋愛里さん)	次第浜
高橋優さん (渡邊瑠美子さん)	山大夫
清野政幸さん (青木映里香さん)	汐美台
渡邊俊輔さん (横井梢さん)	山大夫
外山祐介さん (諏訪免ゆかりさん)	八 幡
井越要平さん (高橋恵さん)	網代浜

ごめいふくをお祈りします

死亡

氏名	年齢	行政区
工藤ツキさん	(93歳)	蓮 潟
手島由紀子さん	(51歳)	網代浜
本田金安さん	(74歳)	次第浜
森川レンさん	(83歳)	次第浜
大谷太郎衛さん	(88歳)	二本松
加藤征二さん	(70歳)	蓮 野
本間政晴さん	(79歳)	藤 寄

(注1) 町役場へ届出を提出された方で届出の際にご承諾の押印をいただいた方のみ掲載しております。
(注2) 略した文字で掲載しております。
戸籍の氏名と異なることがあります。
ご了承ください。

消費生活移動相談室開催

訪問販売で不要な商品を買ってしまったなどの消費生活に関するトラブルや借金の返済でお困りの方を対象に**弁護士**がお応えします。お気軽にご相談下さい。

🕒: 1月19日(土) 午前9時30分～午後0時30分

📍: 町民会館 第一会議室

※ 事前予約を優先します。(3～5人を予定しています)

※ 相談は無料です。

予約・📞 聖籠町消費生活センター (役場町民課内)

☎ 27-1958

特設人権相談所を開設します

いじめ、相続・離婚、不登校などの問題、近隣問題などの心配ごとや困りごとについて相談を受ける「人権相談所」を開設します。相談は無料で、秘密は固く守られます。(予約不要です。)

お気軽にご相談ください!

開設日	開設時間	開設会場	相談員
2月6日 (水)	午後1時から 午後4時まで	消費生活相談室 (役場町民課となり)	人権擁護委員

人権擁護委員は、住民の方の相談を受けるだけでなく、さまざまな人権啓発活動をおこなっています。

11月15日(木)、蓮野こども園で人権擁護委員が活動をおこなった様子です。

人権に関わる内容の人形劇や、指人形ミュージカルなどを披露したり、園児たちと手遊びをしたりして、命や人権の大切さなどを伝えました。



📍 役場町民課 町民サービス係 (内線 111)

入札等の結果

入札日及び見積り提出日 10月31日～12月3日

	件名	場所	契約額 (円)	業者名	納入完了日又は工事 (委託) 期間最終日	入札方法
1	聖籠野球場外野及びスコアボード等改修工事	聖籠町大字 諏訪山地内	18,270,000	(株)岩村組 聖籠支店	平成25年 2月4日	指名競争入札
2	舗第2号 旭ヶ丘9号 線道路舗装工事	聖籠町大字 藤寄地内	1,533,000	北越ロードサービス 新発田支店	平成25年 1月1日	指名競争入札
3	海岸砂防林支障木枝打ち・伐採業務委託	聖籠町大字 次第浜地内	1,491,000	曾根建(株)	平成24年 12月21日	指名競争入札
4	松くい虫被害木伐倒駆除(くん蒸) 作業委託 (No.3)	聖籠町町内 一円	4,158,000	北越緑化(株) 聖籠営業所	平成25年 1月31日	指名競争入札
5	山大夫7号線外1路線 道路舗装工事	聖籠町大字 山大夫地内	3,465,000	大林道路(株) 北信越支店	平成25年 3月25日	指名競争入札
6	庁舎外壁改修工事付帯工事	聖籠町大字 諏訪山地内	17,955,000	新発田・曾根建 特定共同企業体	平成25年 2月28日	随意契約
7	改第4号 次第浜山辺川 線道路改良工事(その3)	聖籠町大字 次第浜地内	25,410,000	曾根建(株)	平成25年 3月25日	指名競争入札

小・中学校の 入学通知書をお届けします。

町教育委員会では、今年の4月から町内の小学校、中学校へ入学する児童・生徒の保護者のみなさんに、入学期日及び学校名等を1月末までに郵送で通知します。

1月末までに通知書が届かない、また、通知書内容に異動や誤りがある場合は至急、町教育委員会（学校教育課）へご連絡ください。

●小学校入学児童

平成18年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた人。

●中学校入学生徒

平成12年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた人。

📍 聖籠町教育委員会
（役場学校教育課）
☎ 27-2111 内線 302



農業所得の収支計算は お済みでしょうか

～申告前の事前相談を受付けています～

平成24年分所得の申告時期が近づいてきましたが、農業所得の収支計算はお済みでしょうか。

税務財政課では、確定申告・住民税申告期間に先立ち、申告に必要な「収支内訳書」作成のための事前相談を受け付けています。

希望される方は、農業収入・経費の分かるもの（JAの農業所得申告支援システムを利用される方は、それらの成果品も含む）をご用意いただき、確定申告期間前のなるべく早い時期に税務財政課窓口までおいでください。

また、窓口の混雑緩和等のため、事前に電話連絡をいただいでから、おいでいただきますようお願いいたします。

なお、詳しくは、税務財政課税務係住民税担当へお問い合わせください。

※減価償却資産を所有されている方は、前年度の減価償却計算表を忘れずにご用意ください。

📍 役場税務財政課 税務係（内線 145）

聖籠町 入札参加資格申請を受付

平成25・26年度に町が発注する建設工事、建設コンサルタント、物品等の入札参加資格申請を次により受け付けます。

■受付期間 2月1日（金）から随時受付

午前8時30分～午後5時15分（土・日・祝日を除く）

■有効期間 平成25・26年度

■提出書類

各参加資格申請書は、聖籠町様式とします。また、新潟県様式も可とします。（新潟県様式を使用する場合は宛名を修正して下さい。）

（聖籠町様式は、町ホームページからダウンロードできます）

■提出部数 1部（JIS規格A4、ひも綴じまたはホチキス止め）

■提出方法および提出場所

役場総務課総務管理係に持参または郵送（受付確認が必要な場合は、返信用ハガキ等を同封してください）

■詳細はお問い合わせください。

📍 役場総務課 総務管理係（内線 225）

聖籠町 小規模工事等契約希望者 登録制度の申請を受付

平成25・26年度の登録を希望される方は、次の書類を役場総務課へ提出してください。

①登録申請書	役場総務課で配布します （町ホームページからもダウンロードできます）		
②町税の 納税証明 書 （写し可）	法人	・法人町民税 ・軽自動車税	・固定資産税
	個人	・町民税 ・軽自動車税	・固定資産税 ・国民健康保険税
③希望する業種を履行するために必要な資格、免許等を証明する書類の写し			
④暴力団等の排除に関する誓約書			

※平成23・24年度に登録された方で、継続して平成25・26年度に登録を希望される方は、改めて申請が必要です。

■受付期間 随時受け付けます。

午前8時30分～午後5時15分（土・日、祝日を除く）

■提出場所 役場総務課 総務管理係

■有効期間 受付日から平成27年3月31日まで

📍 役場総務課 総務管理係（内線 225）



四月一日から 各種証明書の手数料が変わります

町が発行する証明書の手数料を、平成二十五年四月一日から下表のとおり変更します。

このたび、住民基本台帳法の一部改正に伴い、住民票などの各種証明書の発行手法や手数料について、受益と負担のあり方も含め、近隣市の状況を確認しました。

今まで、世帯全員の住民票の写しを交付する手数料は、世帯員5人まで150円、6人以上の場合300円としていましたが、近隣市では、世帯員の数ではなく1件当たりの料金としておりまし

た。より分かりやすい料金設定とするため、町も1件当たりの料金設定と改めることとしました。

また、他の証明手数料についても、近隣市に比べて半額程度にな

っているものが多数ありました。このようなことから、受益と負担のあり方並びに近隣市との均衡を考え、条例の一部改正を行い、料金を変更しました。

町民の皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

変更額および近隣市町村手数料比較表 (市町村名は表示しません)

証明書等の種類	発行手数料	今までの額	変更後の額	近隣A市	近隣B市	近隣C市	近隣D市
身分証明書	(1件)	150円	200円	300円	300円	300円	300円
住民票の写し	(1件)	150円	200円	300円	300円	300円	300円
※6人以上の世帯全員の写し	(1件)	300円	200円	300円	300円	300円	300円
住民票の記載事項証明書	(1件)	150円	200円	300円	300円	300円	300円
印鑑登録証明書	(1件)	150円	200円	300円	300円	300円	300円
所得・課税証明	(1通)	150円	200円	300円	300円	300円	300円
評価証明(土地)	(1通)	150円	200円	300円	300円	300円	300円
評価証明(家屋)	(1通)	150円	200円	300円	300円	300円	300円
名寄帳(土地)	(1件)	150円	200円	300円	300円	300円	300円
名寄帳(家屋)	(1件)	150円	200円	300円	300円	300円	300円
資産証明	(1通)	150円	200円	300円	300円	300円	300円
公課証明(土地)	(1通)	150円	200円	300円	300円	300円	300円
公課証明(家屋)	(1通)	150円	200円	300円	300円	300円	300円
納税証明	(1通)	150円	200円	300円	300円	300円	300円
営業証明	(1通)	150円	200円	300円	300円	300円	300円
住宅用家屋証明	(1通)	800円	1,000円	1,300円	1,300円	1,300円	1,300円
閲覧台帳	(1通)	150円	200円	300円	300円	300円	300円
更正図	(1通)	150円	200円	300円	300円	300円	300円
農業委員会の所管する証明書交付手数料(1通)		150円	200円	300円	300円	200円	150円
上記以外の証明	(1通)	150円	200円	300円	300円	300円	300円



奇跡の一本松

保存募金

岩手県陸前高田市では、東日本震災の大津波に耐えた高田松原の一本松がありますが、残念ながら枯死してしまいました。

この一本松を復興のシンボルとして保存・整備することとしましたが、震災復興に費用がかかるため、一本松の保存に多額の予算を投じることができません。

そのため、陸前高田市では、今回「奇跡の一本松保存募金」と称して、全世界へ募金協力を呼びかけます。一本松の保存及び周辺の環境整備のため、ご協力をお願いします。

■募金方法

1. 口座振込

① 岩手銀行高田支店

普通口座

口座番号 2051836

名義 奇跡の一本松保存募金

代表 陸前高田市 戸羽太

② ゆうちょ銀行

口座記号番号 2290-9-127013

名義 奇跡の一本松保存募金

2. 現金

現金書留で左記の連絡先までご郵送ください。

？ 陸前高田市都市計画課

〒029-2292

岩手県陸前高田市高田町字鳴石42-5

☎ 0192-154-2111

学校給食食材の放射性物質測定結果

聖籠町では、学校等の給食の安全性を確認し、給食に対する保護者等の不安を軽減することを目的に、給食用食材の放射性物質検査を実施しています。検査は毎週木曜日、翌日（金曜日）に使用する食材の中から1品目を選定して行います。再検査となった食材は、給食に使用せず、再検査を実施し公表します。

なお、町のホームページで最新の検査結果を掲載しています。

検査日	検査品目	生産地	測定結果		
			放射性ヨウ素	放射性セシウム	
			131	134	137
11月8日	しめじ	長野県	不検出	不検出	不検出
11月15日	きゅうり	高知県	不検出	不検出	不検出
11月29日	キャベツ	千葉県	不検出	不検出	不検出
測定場所	新潟県新発田地域振興局（新発田市豊町3丁目3番2号）				

※単位：Bq（ベクレル/kg）

※この検査の検出限界値は、20Bq/kgです。検出限界値は、測定する条件や食材により異なります。

※「検出限界値」とは、その分析法や計測機器で検出できる最小値（最小限度）のことをいい、この値は測定環境（自然界に存在する大気中の放射線量）、測定条件（時間重量等）、検査対象品目によって異なります。

お問い合わせ 役場学校教育課（内線 305）

「はたちの献血」 キャンペーン 実施中

少子高齢化の進行により、輸血を必要とする高齢者が増加する一方で、若者を中心とする献血可能人口が減少し、輸血用血液の不足が大変心配されています。

また、冬場は献血者数が不足する時期です。長期保存のできない血液を安定供給するため、皆様のご協力をお願いします。

※献血は、16歳からご協力いただけます。

☑平成25年1月1日～2月28日

■実施機関 新潟県、市町村、日本赤十字社新潟県支部および新潟県赤十字血液センター

📍新潟県福祉保健部医務薬事課 薬務係
☎025-280-5187

骨粗しょう症講演会を 開催します！

“骨粗しょう症”を知っていますか？

骨粗しょう症とは、骨量が少なくなって骨がもろくなり、骨折の危険性が高くなった状態です。

**女性は40～50歳にかけて骨量の減少が始まるため、
早いうちから予防に取り組むことが大切です。**

一緒に考えてみませんか？

日時：1月23日（水）午後1時30分～
（受付開始：午後1時）

場所：聖籠町保健福祉センター 大集会室

内容：講演「40代からの骨粗しょう症予防・対策について」
（新潟臨港病院 湊 泉先生）

対象：骨粗しょう症検診受診者と骨粗しょう症予防に関心のある女性

共催：日本イーライリリー㈱・健康と料理社

※事前の申込みは不要です。参加をご希望される方は、当日直接会場へお越しください。

📍お問い合わせ 役場保健福祉課（保健福祉センター）保健衛生係
☎27-6511



水道管の凍結にご注意を!!

1月に入り、ますます寒さも厳しくなっています。

気温がマイナス3度以下になると、水道管の立ち上がり（給水管）や蛇口等が凍って水が出なくなったり、破裂したりする水道の凍結事故が多くなります。

寒さは水道の大敵です。テレビ等の気象情報に注意し、異常低温注意報等が出たときは、凍結事故に気をつけましょう。

●凍結を防ぐには

屋外で保温をしていない水道管等は、専用の保温材か凍結防止ヒーターを取り付けて、凍結防止を行ってください。

冷え込みが予想される時は、蛇口から鉛筆の芯より少し太めに水を出す。

※空き家や長期間留守にする場合は、メーターボックス内の止水栓を右に廻して閉め、蛇口を開けて水抜きをして凍結破損に気をつけてください。

●凍結して水が出なくなったとき

蛇口を全開にして、凍った部分にタオルをかぶせ、蛇口の方から50℃前後の湯をゆっくりとかける。

※熱湯を急にかけてたりすると、ヒビ割れや破裂する事があります。

●破裂やヒビ割れしたとき

メーターボックス内の止水栓を右に廻して水を止め、聖籠町指定給水装置工事業者に修理を申し込んでください。

※指定給水装置工事業者以外の業者や個人で立ち上がりを含む水道管の工事を行うと、違反工事となり、凍結による水漏れで水道使用料が増えた時、水道料金の軽減の対象とはなりませんので注意してください。



水漏れ?と思ったら! (漏水確認)

すべての水道の栓を止めて、敷地内にあるメーターボックスにある水道メーターが動いているかどうか確認してください。動いている場合、水漏れしている可能性があります。水漏れしていた場合、聖籠町指定給水装置工事業者へ修理をお申してください。

各家庭の敷地内にある水道管等の管理は各家庭の責任になります。

冬期間の水道検針についてお知らせします!

水道メーター検針は、毎月25日から月末の間に検針員がお伺いしています。

メーター検針は「実視検針」が基本ですが、積雪時にメーターボックスが雪に埋まって実視検針が困難な場合は、前3カ月の平均使用水量を考慮した「推定検針」となります。実視検針が可能となった場合、推定検針の精算を行います。



積雪時はメーターボックス周辺を除雪して頂き、実視検針できるようご協力をお願いします。

水道メーターボックス周辺の除雪にご協力ください!

お問い合わせ 役場上下水道課 (上水道管理棟) ☎27-5141

町内企業が環境にやさしい事業所として表彰を受けました

去る11月23日、新潟県環境賞及び優良リサイクル事業所表彰の表彰式が行われ、町内の2つの事業所が表彰を受けました。

●新潟県環境賞「企業の部」

日本海エル・エヌ・ジー株式会社

「企業の森づくり」「会社周辺道路の定期的な清掃」「再生可能資源のリサイクル」などの環境保全活動に取り組んでいます。



理事 企画業務部長 古川 博久 様

●新潟県優良リサイクル事業所

日本シイエムケイマルチ株式会社

廃棄物の排出抑制に取り組み、平成17年には「ゼロ・エミッション（埋立て廃棄物「ゼロ」）」を達成し、長年にわたり取り組みを継続しています。



部長 岩村 和直 様

廃棄物の排出抑制やリサイクル活動は、循環型社会の形成を目指す上で大変重要な取り組みです。今後とも継続的な取り組みをよろしくお願いします。



環境に関することは
生活環境課
☎ 27-2111
(内線283)

冬は油漏れが増える季節です



これらのことに注意しましょう!

- ・ホームタンクからの小分け中はその場を離れない
- ・給油後はバルブをしっかり閉めたことを確認する
- ・降雪前にホームタンクからの配管に異常がないかを点検しておく
- ・屋根からの落雪や除雪時にホームタンクや配管を痛めないように注意する
- ・もし油が流出した場合は、元栓を閉め、流れ出ないよう応急処置し、消防署や役場、県の地域機関に連絡する

油が流出してしまったときは…

新発田地域振興局健康福祉環境部 環境センター環境課 ☎0254-26-9047 または
役場生活環境課 (内線281)

精神科医による「こころの健康相談会」のご案内

精神的な病気やこころの健康に不安を感じている方及びその家族等を対象に、精神科の医師が相談をお受けします。1月の日程は次のとおりです。

○1月29日（火）
13:30～15:30（相談時間は1組あたり約1時間程度）※予約制

☑新発田地域振興局健康福祉環境部 2階 予約診室（受付）
（新発田市豊町3-3-2）

【お願い】

●相談には予約が必要です。

予約・☑新発田地域振興局健康福祉環境部（新発田保健所）地域保健課
☎2619133

新潟県の雪情報を提供しています

新潟県では、降雪量予測情報などをホームページや携帯サイトで提供します。ぜひご覧ください。

■期間 平成25年3月31日（日）まで

■主な情報

・県内37地点のピンポイント降雪量予測情報、気象情報
・各種幸福情報サイトのリンク集（防災、道路交通、スキー場・観光情報など）

■アクセス方法

☑パソコンから…
「新潟県の雪情報」で検索いただけます。

■携帯電話から…

県モバイルページのトップページにあるメニューからご覧いただけます。

☑新潟県総務管理部地域政策課雪対策室

☎025128015096

2013年度 大学育英資金募集

（財）新潟県勤労者福祉厚生財団では、次のとおり2013年度の奨学生を募集します。

☑次のすべてに当てはまる方

- ①新潟県民の子で学校教育法に基づく4年制大学に進学または在学の方
- ②母子（父子）家庭の方
- ③家計の都合で学費を支払う余裕がないと認められる方

■募集人員 20名

■奨学金額 月額2万円

■利息 無利息

■貸与方法 毎月1回

■期間

2013年4月または奨学生に採用された月からその奨学生の正規の就学期間を終了するまでの期間

■返還方法

卒業または貸与の終了した月の翌月から8年以内で年間12万円以上の金額。

☑方法

平成25年1月25日（必着）までに申し込み下さい。応募書類の請求は、財団事務局またはホームページからお願います。

☑（財）新潟県勤労者福祉厚生財団「奨学金」係
〒95010965
新潟市中央区新光町6番地
2 勤労福祉会館内
☎025128815273

障がい福祉サービス事業所 虹の家など職員募集

社会福祉法人七穂会では、同法人の運営する障がい福祉サービス事業所 虹の家および ずばるワークセンター（以下、ずばる）の職員を募集します。

■募集人数

虹の家…正規職員2人程度
ずばる…臨時職員2～3人

■業務内容

施設利用者（主に知的障害者）の作業・生活支援など

■勤務場所

虹の家…胎内市西条412-4

ずばる…阿賀野市若葉町3-33

■応募資格

虹の家…大学、短大、専門学校卒業または卒業見込の方。（健康で、障害者福祉に対する理解と熱意のある人）

■応募期限

虹の家…平成25年1月8日（火）ずばる…平成25年1月21日（月）

☑社会福祉法人七穂会事務局

☎025414418448

社会福祉法人七穂会では、同法人の運営する障がい福祉サービス事業所 虹の家および ずばるワークセンター（以下、ずばる）の職員を募集します。

虹の家…平成25年1月8日（火）ずばる…平成25年1月21日（月）

☑社会福祉法人七穂会事務局

☎025414418448





アルビレックス 新潟情報!!

残留!!

アルビレックス新潟は12月1日(土)、東北電力ビッグスワンスタジアムでJリーグ最終節、コンサドーレ札幌戦を行いました。

第33節を終えて、新潟は17位。残留の条件は新潟が勝利し、G大阪、神戸の両チームが引き分け以下という厳しいものとなっていました。

柳下監督は第33節で退席処分となり、この日は栗原克志コーチが指揮を執ります。雪が舞う中、運命の一戦はキックオフとなりました。

試合は早々に動きます。前半8分、坪内選手がワントラップして右足を振り抜くとボールは札幌ゴールに吸い込まれていきました。今シーズンの途中からチームに加わった選手が大きな1点を決めまし



た。

前半終了間際、セットプレーからブルーノ・ロペス選手が頭で決め、2・0で前半を終えます。

後半立ち上がり8分、失点を許しましたが、その後は体を張った守備で追加点を許しません。すると26分、アランミネイロ選手が目の覚めるようなミドルシュートを決め、札幌を突き放します。

35分にはブルーノ・ロペス選手が4点目をマーク。試合はこのまま4・1で終了。今季初となる連勝、そして、大量得点で最終節を終え、スタジアムは大いに盛り上がりました。

そして、試合が終わってから数分後。G大阪、神戸の試合が終了。両チームとも敗戦となり、その結果、新潟は大



逆転での残留を決めました。

最終戦セレモニー

札幌戦終了後、残留による喜びの余韻も冷めぬまま、メインスタンド前に選手・スタッフを整列し、最終戦セレモニーが行われました。この日はスタンドでの観戦となった柳下監督もセレモニーに参加。駆けつけたサポーターに挨拶がありました。「監督がいないとこんなにいいプレーができるのか」と笑いを誘った後、「最後の最後まで熱い声援、本当にありがとうございました。来季もJ1で戦えることになりました。もっと強くなってサポーターの皆さんに喜びを与えます。そして、感動も与えます。来シーズンも熱い声援をお願いします!」と力強くサポーターに呼び掛けていました。

そして、監督に続き主将の本間選手の挨拶へ。「やりました!」と第一声を上げるとスタンドからは再び大きな拍手が。目には涙を浮かべ、時折、言葉をつまらせながら「皆さんのおかげで思い切ったプレーでき、勝利することができました。来年もJ1で一緒に戦いましょう!」と力強く挨拶がありました。



J2の時代を唯一、経験してきた選手となり「たくさんの人に支えられてきたこのチームを落としてはいけない」と何度も話していました。どれほどのプレッシャーを背負ってプレーしてきたのか、その重圧の重さは試合後の涙に表れていました。

チーム一丸となり、そして多くのサポーターと共に戦うことができたからこそ、『奇跡』と形容されるような大逆転での残留を決めることができました。最後の最後まで、温かいご声援、本当にありがとうございました。また来シーズンも聖籠町のクラブハウスでトレーニングを積み重ね、シーズンを戦っていきます。

柳下正明監督 シーズン総括 会見

アルビレックス新潟では札幌戦の翌日に柳下監督の来季

JAPANサッカーカレッジからの 報告・お知らせ



続投を発表しました。最終戦で見事、残留を果たした柳下監督。柳下監督が就任して以降、チームの戦績は8勝7分6敗（通算10勝10分け14敗）となつていきます。12月5日（水）には2012シーズン総括会見を行いました。

まず会見冒頭の挨拶で柳下監督は「正直、ホツとしていきます。本当に良かったなど。最終節が終わった翌日に目が覚めて『良かったな』と。今朝も『やっぱり良かったな』と感じました」と柔和な表情で話していました。就任して以降、重点を置いた部分は「マイボールになってから、相手のゴールを目指して得点を取る形」。選手同士の距離感に意識を持たせ、攻撃面での改善に取り組んできました。

そうした取り組みの中、「シーズン最終盤はトレーニングでやる形で得点ができるようになった。そのあたりは非常に

に進歩していると思います」と少しづつにはあります。選手が、選手の成長を感じ取っていたようです。

また、サポーターの声援について質問が及ぶと「いつもシーズンと来ますよ。一人だつたら涙を流しているかもしれない。ゲーム中も、声援を間近で感じますし、すぐ近くで一緒に闘っていることを感じます」と答えていました。来シーズンも柳下監督率いるアルビレックス新潟に、皆様の熱いご声援をよろしくお願ひします。



2012シーズン終了のお知らせ

◎ JAPANサッカーカレッジ（トッパチーム）

JAPANサッカーカレッジが所属する北信越フットボールリーグ1部が、7月29日を持ちまして全日程を終えました。リーグ成績は、11勝1敗2引分のリーグ2位で、得点者ランキングでは、武士保選手と今井選手が3位という成績を収めました。

リーグ2位までが進める全国社会人サッカー選手権大会の北信越大会に参戦しました。そして、3位という成績を収めることができました。JFL昇格という目標は達成できませんでしたが、来シーズンでの達成を目指して頑張ります。

◎ CUPS 聖籠（セカンドチーム）

CUPS 聖籠が所属する、北信越フットボールリーグ2部が、7月29日を持ちまして全日程を終えました。リーグ成績は、7勝5敗2引分のリーグ5位でした。得点者ランキングでは、伊波選手とバクス選手が6位という成績でした。



◎ JAPANサッカーカレッジレディ

プレナスチャレンジリーグが11月4日で全日程を終了しました。JSC Lは、2勝16敗4引分のリーグ12位でした。この結果により、JSC Lは地域リーグのチームとのホーム

&アウェイの入替戦を行うこととなり、ノルディニア北海道と戦いました。結果は2勝し、来シーズンもチャレンジリーグに残留することが決まりました。



3チーム並びに、各カテゴリーの応援ありがとうございました。シーズンを終え、それぞれが来シーズンに向けて練習に取り組んでいます。来シーズンも応援よろしくお願ひいたします。

2月のお知らせ

☆ Lets play soccer ☆

2月23日（土）14時から、雪上サッカー&餅つき大会をスパイラント聖籠で実施します。詳細は、月号の広報せいろうをお読みください。たくさんの方のご参加をお待ちしております。

学校紹介

JAPANサッカーカレッジは、サッカー専攻科、女子サッカー専攻科、サッカー研究科、サッカーコー

チ研究科、コーチ・審判専攻科、トリーナー専攻科、サッカービジネス科の7つの学科からなります。

サッカー専攻科は、選手としてチームに所属し各リーグに参戦していきます。個人スキルの向上、そしてプロサッカー選手を目指して活動していきます。トリーナー専攻科では、スポーツ選手を支えるトリーナーを目指して活躍しています。学内のチームに所属し怪我をした選手のサポートをしたり、試合中の負傷した選手の手当てをしたりと、チームの一員として選手を支えています。

次号では、コーチ・審判専攻科、サッカービジネス科を紹介したいと思います。

〒957-0103 **【お申し込み・お問い合わせ先】**

新潟県北蒲原郡聖籠町網代浜925-1

TEL : 0254-32-5357

FAX : 0254-32-5358

学校HP : <http://www.cupsnet.com/>

学校Twitter : @JAPAN_Soccer_C

ジャッピー-Twitter : @jyappi

JAPANサッカーカレッジ
HFLモバイルサイトは
こちらから!!



学校法人 国際総合学園
JAPANサッカーカレッジ
College of Upward Players in Soccer

緊急
告知!!聖籠町・新発田市在住の外国人の皆さん
参加して下さい

参加費無料!

国際雪上サッカーフェスタ

JAPANサッカーカレッジでは、聖籠町と新発田市に
在住する外国人の方々との交流イベントを計画しました。

内容は、第一部が新潟の寒い冬の楽しみかたというこ
とで、雪上サッカーを行います。雪の量はどのくらいにな
るか分かりませんが、思いっきりボールを追いかけて、爽
やかな汗をかくことは間違いありません。

第二部は、日本の伝統文化「もちつき」を体験しても
らい、暖かいおしるこをみんなで食べたいと思っています。
言葉が通じなくても、みんな一緒にサッカーで汗をか
き、美味しいおしるこを食べたり…。必ず心と心が通じ合
い、楽しい一日になると思います。

寒い冬ですが、ちょっと外に出てみませんか。皆さん
の参加をお待ちしています。

Attention
please!Hi, foreigners living in SEIRO town and SHIBATA
city ! Come on join us !

For Free!

INTERNATIONAL SOCCER FESTA IN THE SNOW

JAPAN SOCCER COLLEGE planed an exchange
event with foreigners who live in SEIRO town
and SHIBATA city.

1) We play soccer in the snow.
2) We do "Mochitsuki" and eat with sweet red-
bean soup "Oshiruko" after playing soccer.
*Mochitsuki Japanese traditional event. We
pound rice cakes and eat them.

We know it's cold outside
, but get fun with snow !!
We are looking forward
to your participation!!!



Place : Institution next to the ground

Let's play soccer in the snow!

と き : 2013年2月23日(土)
13:30~16:00 (12:30受付開始)

ところ : スポアイランド聖籠

ないよう : 雪上サッカー・もちつき大会

もちもの : 動きやすい服装 (サッカーをします)
着替え (雪で濡れたときのため)
飲みもの

申し込み方法 (E-mail)

あて先 ➡ cups_2013@yahoo.co.jp

- ① 参加する人の名前
- ② 年齢
- ③ 国籍
- ④ 住所
- ⑤ 電話番号

を書いて送ってください!

申し込み締め切り ➡ 2月16日(土)

主催 : JAPANサッカーカレッジ

〒957-0103

新潟県北蒲原郡聖籠町網代浜925-1

TEL.0254-32-5357 / FAX.0254-32-5358

共催 : 聖籠町教育委員会

Time : 23rd February (Sat.)
1:30p.m. ~ 4:00p.m.
(12:30 start accepting applicants)

Place : Spo island SEIRO
Multidiscipline exercise space

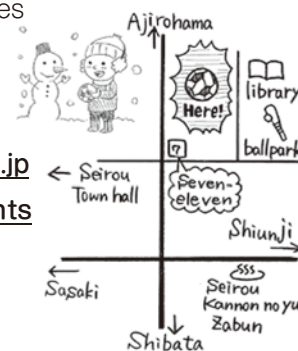
Contents : Playing soccer in the snow
Pounding rice cakes and eat them

Needed : *Clothes you can move comfortable
*Change of clothes
*Drink

Applications (E-mail)

To. ➡ cups_2013@yahoo.co.jp

- ① The name of participants
- ② Age
- ③ Nationality
- ④ Address
- ⑤ Telephone Number



Please write these information and Send E-mail to
the above address.

The deadline of applications ➡ 16th February (Sat.)

Sponsor : College of Upward Players in Soccer
925-1 Ajirohama , Seiro-machi , Kita-
kanbara-gun , Niigata , # 957-0103
TEL.0254-32-5357 / FAX.0254-32-5358

Cosponsor : The board of education of Seiro-machi

五十嵐正子さん 文部科学大臣表彰

昨年度退職された前山倉小学校栄養教諭五十嵐正子さんが、町での食育活動の実績などにより、昨年11月に大分県で開催された全国学校給食研究協議会で文部科学大臣表彰を受賞されました。

五十嵐さんは、地産地消の推進、給食を完食できる子どもを増やすための献立作成や調理の工夫、町内のこども園、小中学校での食育授業の実施など、熱心な食育活動を行われました。これにより、給食残量を190kgから70kgに減らしたほか、「嫌いな食べ物でも我慢して食べる」小学生を37%から54%に、中学生は18%から46%に増大させるなど、子どもの食意識を改善しました。また、親子クッキング教室など各種食育事業の開催や広報の食育コーナー「食は味楽来」の連載を通じて町ぐるみの食育を推進しました。

なお、平成22年度には日本医師会長表彰を、平成23年度には新潟県優秀教職員表彰を受賞されています。



祝 100 歳 いつまでもお元気で!

11月19日(月)、聖豊はすがた園で楽しい誕生会が開催されました。主役は、次第浜の宮下ヨシミさんで、11月20日にめでたく満100歳を迎えました。

デイサービスに通うお友達や職員が集まった誕生会では、お誕生ケーキがお披露目されたり、いつも宮下さんの介護を担当している職員の皆さまからプレゼントも配られ大変盛り上がりしました。

長生きの秘訣は何ですか?と尋ねたところ、何でも食べるという宮下さん。どうぞいつまでもお元気でお過ごしください。



元聖籠町議会議員故高松春雄氏(亀塚)が正六位旭日双光章を受章され、町長が高松家を訪問し、ご遺族に対し故人のご功績をたたえ、感謝の意を表し伝達授与いたしました。

故高松氏は、町議会議員として昭和58年9月から平成23年8月末まで7期28年間の永



故人の功績をたたえ

きにわたり在職され、その間議会総務文教常任委員会をはじめとする各種委員会の委員として、昭和62年9月から平成7年8月までは議会総務文教常任委員会の委員長として、また平成15年9月から平成21年2月までは議会議長として町の発展に尽力されました。



町の宝で〜す
11月の乳児健診から



投稿するときは濃い鉛筆(2B以上)かペンで書いてください。(薄いものは掲載できません)名前は必ず書いてください。(ペンネーム希望の場合は名前の横にペンネーム「○○○」と書いてください。)



あさひさん 7歳



鶴巻妃莉さん 5歳



坂上凜乃さん 5歳



ちーちゃんさん 6歳



島本 夏希 ちゃん



新保 裕菜 ちゃん



佐野 友里愛 ちゃん



平野 梨実 ちゃん



櫻井 和花 ちゃん



高松 鈴人 ちゃん



深井 りあ ちゃん



渡邊 凜 ちゃん



小林 七翔 ちゃん



笹川 烈士 ちゃん



佐久間 海生 ちゃん

ミ ラ クル
新・食は味楽来 No.9

福祉作業所の「聖籠産米粉パン」が給食に登場！

町のこども園では、平成24年10月から給食に「杉の子の家」福祉作業所で作られた米粉パンを使用しています。

この米粉パンは「聖籠町農産物加工センター」にて製粉した地元産米粉を使用し、小麦粉の比率などにこだわりひとつひとつ手づくりされています。また、



地元食材を利用することでの「地産地食」※の効果も期待されています。

福祉作業所では2年前からパン作りを始め、試行錯誤の末、現在の米粉パンに辿り着きました。ひとつひとつ手作業なので、前日から準備に大忙しでした。作業メンバーの皆さんは慣れた職人のような手つきで次々と成形していました。

翌日の給食では、子どもたちがいつもと違う米粉独特の食感のパンをおいしそうにほお張っていました。

「今日のパンはどう？お米が変身したパンなんだよ」と聞くと「モチモチしていてすごくおいしいよ」と元気な声が返ってきました。



この米粉パンは役場近くにオープンした杉の子の家パン販売所「きずな」にて販売しています。米粉パンのほかにも菓子パンやシフォンケーキなどがあります。ぜひ皆様も心をこめてつくられたおいしいパンをご賞味ください。

※地産地食…地元で生産された食べものを地元で美味しくいただくこと。地産地消の考え方をさらに広げていくために、消費ではなく具体的に「食べる」と表現しています。

元気に育ってね！

この写真は保健福祉センターで行われている乳児健診会場で4か月健診対象乳児を撮影しています。

東港の工場を見学 しました

11月17日（土）、町内の小学生と保護者を対象に東港の工場見学会を開催し、32名の参加がありました。

東北電力(株)東新潟火力発電所では大きな発電機械が並ぶ発電所の内部を見学したほか、(株)新潟国際貿易ターミナルでは管理棟屋上からコンテナ荷役の様子を見学しました。普段は見るできない工場内部や荷役作業を見学し興味津々の様子でした。

多数のご参加をいただき、ありがとうございました。



コンテナターミナル見学の様子



火力発電所見学の様子

中国留学生のみなさんと 食文化交流会

～ 水餃子作り交流会 ～

町では、平成元年から中国黒龍江省から新潟大学などに留学している学生と各種交流事業を行い、友好関係を深めています。

今回は、11月17日（土）、保健福祉センターにおいて、子どもから大人まで総勢23名が参加し「水餃子づくり交流会」が開催されました。

参加者は、留学生の皆さんの指導を受け調理開始。餃子の皮は小麦粉を練って作る本格的なものです。

1時間半ほどの調理で出来上がった餃子をみんなで試食。今回は水餃子以外の料理も多く並べられ、参加者の皆さんは、大変満足した様子でした。食文化を通じて国際交流を体験し、良い思い出となったことでしょう。

※中国の家庭で「水餃子」は、年越しからお正月の5日まで朝食として食べる習慣があります。各家庭で味はそれぞれ違い、その味は古くから受け継がれているそうです。



【3位】 二本松Aさん
《聖籠町（二本松）》

【2位】 竹俣ゴールドさん
《新発田市（川東）》

【優勝】 レッドマリーさん
《新潟市（豊栄）》

（執筆者：二本松 田中、ひばりが丘 吉崎）

日ごろの練習の成果の発揮、日ごろの運動不足の解消、また本大会の主旨である親睦・コミュニケーションを深めることができました。大会の結果は次のとおりです。（チーム名《チーム活動場所》）

11/11（日）、聖籠町民会館で『第13回聖籠町親善フットボール大会』を開催し、町内4チーム、町外17チームの計21チームが参加しました。過去最多のチーム数です。柏崎市の遠方からも参加頂きました。



二本松Aさん



竹俣ゴールドさん



レッドマリーさん

ニア美術展覧会入賞作品

子どもたちの美の祭典「第43回新潟県ジュニア美術展覧会」(主催:新潟日報社、県教育委員会など)に入賞した町の中学生2名、小学生18名(聖籠中2年 高橋春香さんの作品は表紙に掲載)の作品をご紹介します。

大切な校舎、友人との楽しい思い出、のびやかに描かれたユニークな空想の世界など、作品からは色彩鮮やかで豊かな感性を感じ取ることができ、見る者を惹きつける作品ばかりです。

巡回展

1月10日(木)～1月15日(火)
柏崎市ソフィアセンター

1月24日(木)～2月3日(日)
長岡市の県立近代美術館

2月7日(木)～2月12日(火)
上越市市民プラザ



奨励賞
りょうすけ
曾根 亮介さん
山倉小学校5年



奨励賞
さや
相馬 沙耶さん
聖籠中学校2年



奨励賞
れんた
五十嵐 蓮太さん
鍾野小学校5年



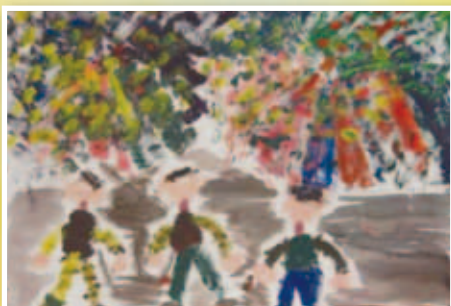
奨励賞
さら
高橋 咲良さん
亀代小学校5年



奨励賞
なつき
石田 菜月さん
山倉小学校6年



奨励賞
かずひろ
土田 一広さん
山倉小学校5年



奨励賞
かいと
齋藤 海人さん
山倉小学校3年



奨励賞
まお
吉川 真生さん
亀代小学校1年



奨励賞
なおき
村上 尚輝さん
山倉小学校6年

第43回 新潟県 ジュ



奨励賞
まりな
神田 方里奈さん
山倉小学校 5年



奨励賞
たえな
田宮 妙菜さん
山倉小学校 5年



奨励賞
りきや
夏川 力也さん
亀代小学校 1年



奨励賞
こころ
碓井 湖々さん
山倉小学校 3年



奨励賞
りゅうや
板上 龍也さん
山倉小学校 6年



奨励賞
い
渡邊 宗さん
亀代小学校 4年



奨励賞
いしき
加藤 星輝さん
鍾野小学校 4年



奨励賞
かすま
安達 千真さん
山倉小学校 2年



奨励賞
ともあき
渡邊 朝陽さん
山倉小学校 5年



奨励賞
なつき
高橋 菜月さん
山倉小学校 5年

